

# 令和5年度 課の運営方針書

健康医療部 健康づくり推進課

## 1 課の運営方針

### 【課の使命】

市民一人ひとりのライフステージにおける主体的な生活習慣改善への取り組みや、関係機関と連携し、健康づくり、食育推進、自殺対策を一体的に推進することにより、健康寿命の延伸を図ります。

### 【課の目標】

#### ①感染症対策の実施

新型コロナウイルス感染症を始めとする伝染の恐れのある疾病の発生やまん延の防止のため、周知啓発に努めるとともに、発症及び重症化を予防するため、予防接種の接種率向上を目指します。

#### ②健康寿命を延ばす健康づくりの推進

より多くの市民が健康づくりの意識を高め、生涯を通じた健康づくりを支援するため、地域・企業・関係機関と連携し、「しゅうなんスマートライフチャレンジ」に取り組むとともに、食育に関する普及啓発や、歯と口腔の健康づくりを推進します。

#### ③がん検診の推進

がん検診の周知啓発とともに、関係機関との連携を図り、受診しやすい検診の機会を提供することにより、受診者数の増加を目指します。

#### ④生活習慣病予防の推進

歯周疾患、生活習慣病等の予防のため検診（健診）を実施し、疾病の早期発見・早期治療により、健康の維持増進を図ります。

#### ⑤自殺対策の推進

誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、関係機関と連携し自殺対策に取り組むとともに、ゲートキーパー研修等を実施し、正しい知識の普及啓発を図ります。

### 【行財政改革への取り組み】

AIやRPAなど先端技術を活用し、効率的な事務事業に取り組み、スマート自治体を推進します。

## 2 担当(係)の使命(果たす役割)

(新型コロナウイルスワクチン対策室) 新型コロナウイルスワクチンの追加接種等を可能な限り迅速かつ的確に進めます。

(成人保健担当) 健康づくり、予防接種、歯科保健、感染症予防、自殺予防、食育等に取り組み、市民全体の健康づくりを推進します。

(企画調整担当) 各事業の契約及び予算執行管理、保健センターの管理運営を適切に実施します。

## 3 課の経営資源

## (1) 課の体制

職員数	32.32 人	うち	正職員	22 人	・	会計年度 任用職員	10.32 人	人件費	正職員	156,266 千円	会計年度 任用職員	37,947 千円
-----	---------	----	-----	------	---	--------------	---------	-----	-----	------------	--------------	-----------

※R3職員平均給与( 7,103 千円)ベース

※予算計上額

## (2) 事業規模

歳入予算額	497,434 千円	歳出予算額	1,199,550 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	13 事業
-------	------------	-------	--------------	-------------	---------	-------

## 4 課の中期目標(優先順) 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果(最終目標)
1	5 福祉・健康・医療 4 健康づくりの推進 4 感染症対策の充実	新型コロナウイルス感染症をはじめとする、予防接種の速やかな実施と接種率の向上に努め、感染症発生予防及び拡大防止を図ります。また、風しんの抗体検査及び第5期定期接種並びに予防接種費助成事業を実施します。
2	5 福祉・健康・医療 4 健康づくりの推進 1 健康寿命を延ばす健康づくりの推進	市民が自発的かつ積極的に健康の維持増進に取り組むことを目的に、気軽に取り組める「しゅうなんスマートライフチャレンジ」を実施し、地域全体に健康づくりの輪を広げていきます。
3	5 福祉・健康・医療 4 健康づくりの推進 2 特定健康診査・がん検診の推進	がん検診の周知とともに、受診しやすい体制整備を図ります。
4	5 福祉・健康・医療 4 健康づくりの推進 3 自殺対策の推進	関係機関と連携し、自殺対策を支えるゲートキーパーの人材育成、市民への啓発と周知を図ります。